

# 水無月 平九年 NO13

前略 香兵衛 喰兵衛様。

梅雨です。うらうらしめ雨ですがこの時期は、  
なる有が種々有ります。入梅、鱒、鮭、  
鮎、鱒、鰻魚、穴子、貝では鳥貝、青柳、  
蛸、北寄貝、栄螺など、雨が降ると海水が  
薄まる。聞いた事のない話ですが梅雨の水  
を吸そ魚が旨くなるのです。水温の関係で  
微生物やプランクトンの繁殖の影響もある  
と思われ、内湾の塩分の少ない所で育つ  
牡蠣は山から流れる栄養豊富な水で、大分県  
日出で有名な城下かれいなども海底から湧く  
真水のおかげで旨くなると言われています。  
学術的には良く分かりませんが、雨と雨ごに  
旨くなる魚、蓮には、何らかの関係がある  
と、私は思えます。雨水を吸そ旨くなるま  
るで、田んぼの柏餅は、甘話です。僕は酒を  
吸そて元気にあります。さあ、今夜も行きま  
う。とほして美味しい酒と旨い魚で今夜も行きま

## 鶏魚 (伊佐木・斑魚)

暖海性の魚で、海藻の多い岩礁地帯にすむ  
魚です。若魚には、頭から尾にかけて数本の  
黄褐色の縞があり、陸のいのししの子と同様  
にうりんぼうの名で呼ばれますが、この縞は  
成長とともに不明瞭になります。ひれのつけ  
と骨がたく鋭く、のどに刺さると大変な

目に合いますので塩焼など骨の回りを  
ちぎって、あうする時は要注意。  
味は癖のない淡泊な味で、磯魚特有の  
香りが少しあります。今の時期脂の乗り  
も最高ですが、梅雨が明けると、途端に  
やせてしまします。塩焼が一番ですが、  
刺身も旨い。半身は皮をむき、半身は  
皮に湯をかけて、松皮造りにわきびじょう  
ゆでいたたまります。酒は塩焼には磯  
魚の脂に合わせ、菊姫山廃吟刺身  
には、梵興椿がいいなあ。どうですか。

**初夏旬の色彩**  
鱧ちり 1200円  
梅酒 1200円  
照り焼 1500円

**鮎料理**  
天然いわがき 三重鳥羽産。  
塩焼・刺身  
天婦羅、姿寿司 800円

**岩牡蠣**  
生も焼も 1200円

**鯛**  
刺身・塩焼・梅煮、ほろろ、  
600円

**とどろき**  
塩焼・刺身、煮つけ  
1200円

**穴子**  
天婦羅・湯引き  
1200円

**鰻**  
刺身・土佐造り 800円  
年二枚寿司 1200円

**活魚**  
ニ名と匹をて  
料理好み彩々

**虎魚**  
あら唐揚 350円

**鯛**  
活造り、あらは旨い、  
汁物に。 300円

**石鯛**  
磯魚の香り、  
身が舌の上で  
ハネる。あら煮 450円

**真子鰻**  
この時期は  
昔より旨い  
きめの細い、自身  
600円

**鱧**  
夏の魚の代表格  
あらいで。 300円

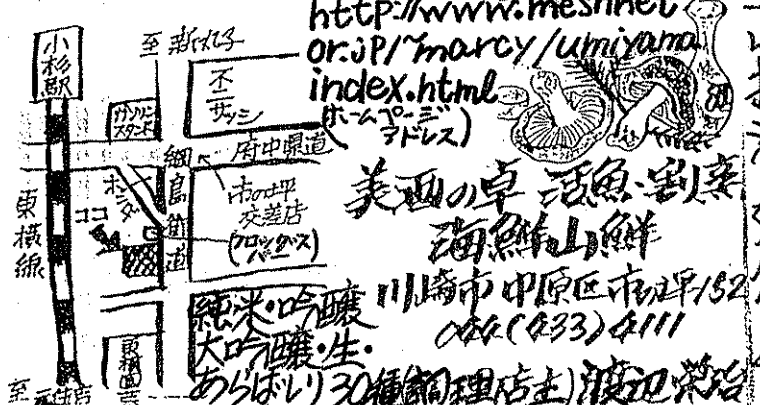
## 海鮮山鮮

海・山・野川の恵み  
旬の素材を、日本全国から  
採りよせた地酒で楽しむ。

<http://www.meshnet.or.jp/marcy/umiyama/index.html>

美西の卓活魚・刺身  
海鮮山鮮

川崎市中原区市平152  
044-(033)4111



- 鰻(生)鳥貝 刺身 600円
- 味蝋烏賊 刺身 600円
- 地蛤焼きはまぐし 1000円
- 青柳わけぎめた 700円
- 車子 あらり焼 900円
- 天婦羅 900円
- 北海生刺身 700円
- 鳥賊そうめん 700円
- 小柱かき揚 800円
- 新じゃが菜土佐酢 600円
- 山拙活・姫筒物 400円